

教科	科目	単位数
芸術	書道 I	2
【指導目標】 書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。 ・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書之美を味わい捉えたりすることができるようにする。 ・主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。		
【知識・技能】 ・書の表現の方法や形式、表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。		
【思考・判断・表現】 ・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書之美を味わい捉えたりしている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。		
スクーリング	8時間(前期4時間,後期4時間)	4時間以上要出席(メディアによる減免4時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	高等学校芸術科用 書道 I (東京書籍)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	【書写から書道へ】 書道で学んできたこと 書道で学ぶこと 用具・用材 姿勢・執筆法 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~11		1 締切:5月29日	①5/20 ②5/20 ③7/29 ④7/29 前期試験
2	【漢字の書】 漢字の成立と変遷 拓本 楷書 *メディア視聴 *視聴確認テスト	14~41		2 締切:6月26日	
3	【漢字の書】 行書 ◎コラム 三筆から三跡へ 草書 *メディア視聴 *視聴確認テスト	42~65		3 締切:7月24日	

4	【漢字の書】 隸書 篆書 *メディア視聴 *視聴確認テスト	66~73		4 締切:10月16日	㊦10/21 ㊧10/21 ㊨12/16 ㊩12/16 後期試験
5	【仮名の書】 仮名の成立 連綿 仮名の書 ◎コラム 受け継がれる古筆 *メディア視聴 *視聴確認テスト	80~107		5 締切:11月13日	
6	【漢字仮名交じりの書】 漢字仮名交じりの書の変遷 ◎コラム 著作権 【篆刻・刻字】 篆刻と落款 *メディア視聴 *視聴確認テスト	110~142		6 締切:12月11日	